

空間線量率等の測定結果について

平成21年6月5日
福島県原子力安全対策課

本県においては、原子力発電所周辺地域等に設置しているモニタリングポスト(*1)において空間線量率(*2)及び大気浮遊じん中の放射能濃度(*3)の常時監視を行っています。

平成21年5月25日に北朝鮮が実施した核実験に関して、5月25日から6月5日までの間の測定結果は、以下のとおりであり、異常な測定値は検出されませんでした。

1 空間線量率の測定結果(速報)

(単位 ナノグレイ/時)

	測定値 (5月24日9時～6月5日15時)	過去の測定値の範囲		地点名(所在地)
		年間平均値	年間最大値	
広野町	3.9～5.6	4.0～4.1	7.1～10.1	二ツ沼局(大字下北迫)
楡葉町	4.2～5.3	4.1～4.5	6.3～10.4	繁岡局(大字上繁岡)
富岡町	3.9～5.4	3.9～4.4	6.0～11.1	富岡局(本町)
大熊町	3.9～5.0	3.9～4.4	5.5～8.6	大野局(大字下野上)
双葉町	3.8～5.1	4.1～4.2	7.2～10.2	郡山局(大字郡山)
浪江町	4.1～5.3	4.5～5.2	7.1～8.8	浪江局(大字権現堂)
福島市	4.0～4.7	4.0～4.1	6.2～8.0	紅葉山局(杉妻町)

2 大気浮遊じん中の放射能濃度の測定結果(速報)

(単位 ベクレル/立方メートル)

	測定値 (5月25日6時～6月4日24時採取)	過去の測定値の範囲		地点名(所在地)
		年間平均値	年間最大値	
楡葉町	全アルファ放射能	0.001～0.071	0.021～0.026	繁岡局 (大字上繁岡)
	全ベータ放射能	0.013～0.140	0.037～0.046	
富岡町	全アルファ放射能	0.002～0.078	0.021～0.027	富岡局 (本町)
	全ベータ放射能	0.011～0.118	0.039～0.048	
大熊町	全アルファ放射能	0.001～0.060	0.020～0.025	大野局 (大字下野上)
	全ベータ放射能	0.009～0.112	0.039～0.048	
双葉町	全アルファ放射能	0.001～0.037	0.017～0.018	郡山局 (大字郡山)
	全ベータ放射能	0.011～0.077	0.031	

*1 モニタリングポストは、原子力発電所周辺地域(広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町)の23地点及び福島市内の1地点に設置しています。なお、空間線量率の常時監視データは10分毎に、福島県原子力センターのホームページ(www.atom-moc.pref.fukushima.jp/)に掲載しております。

*2 空間線量率とは、1時間あたりの空気中のガンマ放射線の量のことです。福島県が設置している原子力発電所周辺地域のモニタリングポストにおいては、通常約30～150ナノグレイ/時が観測されており、大地などからの自然放射線が降雨等の気象条件によって変動します。

*3 大気浮遊じん中の放射能濃度は、原子力発電所周辺地域のうち、楡葉町1地点、富岡町1地点、大熊町2地点(上表では1地点のみ記載)及び双葉町1地点の計5地点でダストモニタと呼ばれる機器により測定しています。ダストモニタは、大気中のほこりを6時間分集め、大気浮遊じん中の全アルファ放射能と全ベータ放射能を測定しています。大気浮遊じんには、岩石や土壌などに含まれるラジウム由来する放射性物質が含まれており、気象条件によって放射能濃度が変動します。